

四名出兼名苑
又名マロムシ

〔物類稱呼〕動物飛蛾、こがねむし、つくしにてぶとうと云、肥州にてかねぶうくと云、此むし夏

の夜、油灯に入て灯を消す事あり、

〔重修本草綱目啓蒙〕二十八生蟲蛻娘、マロムシ、和名、クソムシ、同上、コガ子ムシ、京、クロコガ子

ムシ、センチコガ子ムシ、同上、サラムシ、北國、ゴキトリ、江州、サラマワシ、ゴキマワシ

共同、プイプイ、備後、カ子プイ、豫州、カ子、同上、大洲、

大小數品アリ、胡蛻娘ハ形金龜子ニ異ナラズ、長サ四五分、濶サ三四分、背ニ剛甲アリ、全身黒色ニ

シテ、漆ノ如ク光アリ、晝伏シ夜出、燈火ヲ見テ來リ、誤テ油ニ入り死ス、略中、又一種小ナル者アリ、

長サ三四分、形瘠、甲ニ光ナク、晝飛テ夜伏ス、宗爽小者不堪用ト云モノナリ、

〔伊呂波字類抄〕動物蛻、マムシ

〔下學集〕氣形蛻、蛻、蛻

〔書言字考節用集〕五氣形吉丁蟲、本草、背正、綠有翅、取用金花蟲

〔和漢三才圖會〕五十三生蟲吉丁蟲、俗云玉蟲、略中

按、俗云、玉蟲是也、江州及城州山崎、攝津有馬多有之、婦女納鏡奩以爲媚藥、用白粉、ハラヤ粉藏之、歷年不腐、雄者全體正綠、光色、縱有二紅線、腹亦帶赤色、潤澤可愛、長一寸三分、頗似蟬形、而扁小頭、其頸有切界、露眼六足也、雌者長寸許、全體黒而光澤、帶金色、縱有同色筋脈數行、蓋雄者多、雌者少、

〔重修本草綱目啓蒙〕二十八生蟲蟲、略中

附録、吉丁蟲、タマムシ、略中、山中ニ生ズ、叩頭蟲ニ似タリ、長サ一寸許ニシテ、濶サ三四分、背ニ

硬甲アリ、略中、金光アリ、略中、女人取テ粉匣ニ收ム、久クシテ敗レズ、

〔四季物語〕八月なりはうつくしう玉むしなどいひて、いみじけれど聲きりくすはたおりかう